

国営明石海峡公園淡路地区における今後の公園づくりの方針に関するご意見

No.	ご意見	意見への回答、対応方針
1	<p>兵庫県での国営公園として、毎年利用させていただいております。現状の課題と今後の公園づくりについて提案します。</p> <p>1. 現状の課題 現在、開園している「文化交流ゾーン」は、瀬戸内海、淡路島の自然・歴史・文化を基調に、国際交流にふさわしい円遊空間と位置付けているが、花の入れ替えなど維持管理費に多大な費用が掛かってしまっている。維持管理費の低減が急務であると思います。</p>	<p>今後も国営公園として相応しいサービスの質を確保しながら、より一層効率的な管理運営に取り組んでいきます。</p>
	<p>2. 海岸ゾーン・展望ゾーンへの提案 両ゾーンとも自然と直接触れるゾーンとして、自然のままを生かした公園を目指していただきたい。 そうすることで、維持管理も最小限で自然にふれる空間となると思います。</p>	<p>「3. 今後の公園づくりの方針」にありますとおり、海と山の自然を活かした公園整備を進めます。</p>
	<p>海岸ゾーンは、淡路島全体の道しるべと、明石海峡公園を紹介する「道の駅」とし、気軽に浜辺を散歩する空間として整備をお願いします。</p>	<p>管理運営の取り組みとして、海岸ゾーンにおいて淡路島及び本公園の魅力の情報発信を進めます。 海の景観を楽しみながら散歩できる園路等の整備を進めます。</p>
	<p>展望ゾーンは山登りを楽しむ空間となることを望みます。</p>	<p>「3(2)展望ゾーン」にありますとおり、眺望景観を魅力のひとつとして、山登りなどを楽しめるように園路等の整備を進めます。</p>
2	<p>山と海にはさまれながら、今まではどちらの自然にもふれあえなかったことが不満でした。今回の整備でどちらにも行けるようになるのは結構なことです。 山、海とともに自然観察ができるような道の整備をしてもらいたいと思います。</p>	<p>「3. 今後の公園づくりの方針」にありますとおり、海と山の自然を活かした公園整備を進め、自然観察などもできるように園路等の整備を検討していきます。</p>
3	<p>(1) 海岸ゾーン①シースケープ・パークエリア がけ地が目立ちますが、景観的にもワイキキのような整備された人工ビーチが欲しいですね。</p>	<p>遊泳禁止区域のため人工ビーチの整備はできませんが、「3. 今後の公園づくりの方針」にありますとおり、五感で海を感じられる場所を整備します。</p>
	<p>②シースケープ・ラウンジエリア 若い女性なら美容やフィットネス、ファミリーなら全天候プールや温浴施設が不可欠です。レストランもミシュランの星を獲得したお店を複数誘致することで、公園全体のイメージアップにつながります。</p>	<p>民間活力の導入により、魅力的な施設によるサービス提供ができるよう計画段階から取り組みを進めます。</p>
	<p>③アウトドア・ベースエリア BBQなどを通年で楽しむためには、開閉式ガラス張りの全天候施設が欲しいところです。</p>	<p>いただいたご意見を参考に、今後の整備、管理運営の中で検討していきます。</p>
	<p>(2) 展望ゾーン 高齢者のアクセスをサポートする斜行エレベータなどの施設を導入する必要があります。</p>	<p>民間活力の導入などを含めて、展望ゾーンのアクセシビリティの向上について検討していきます。</p>

No.	ご意見	意見への回答、対応方針
4	<p>国営明石海峡公園淡路地区は景観的にも美しい場所が多いので、思い出の家族写真がたくさん蓄積されています。</p> <p>海岸ゾーンのパース図をみても、多くの撮影スポットがありそうで期待しています。</p> <p>最近インスタなど、写真から人気が出ることも多いので、景観スポットは意識していただけたいと思います。</p>	<p>「3(1) 海岸ゾーン」にありますとおり、3つのコンセプトのエリアでは、それぞれ魅力的な景観スポットとなるような整備を進めていきます。</p>
	<p>なお、2014年4月からの高速道路料金の改正されて、明石海峡大橋の通行料金が900円に値下げされていますが、あまり知られていません。開園に合わせて情報を提供するのがいいと思います。</p>	<p>管理運営において、関係機関と連携して、アクセス情報、周辺施設情報も含めた情報発信に取り組んでいきます。</p>
	<p>今回のアンケートは公園のページからいきつけないのですが、普通は公園のページしか確認しません。</p> <p>そちらにもリンクをはれば、多くの意見が得られるように思います。</p>	<p>今後のアンケートの実施の際の参考とさせていただきます。</p>
5	<p>公園づくりの方針は、よく意味がわかりません。公園の要素要素を見れば、どこにでもありそうな感じでさほど魅力を感じませんが、ゾーンごとに特色のある、子どもと大人と一緒に楽しめるような体験型イベントを取り揃えてくれるならとても興味が湧きます。</p>	<p>今後開園するゾーンにおいても、それぞれのゾーンの特色を活かして、親子で楽しめるイベントを提供できるように検討していきます。</p>
6	<p>海岸ゾーンのレストラン等は、それを目当てに行きたくなるような魅力あるお店を作してほしい。</p>	<p>民間活力の導入により、魅力的な施設によるサービス提供ができるよう計画段階から取り組みを進めます。</p>
	<p>天候が悪いときでも、そこだけで一日遊べるような場所にしてほしい。</p>	<p>いただいたご意見を参考に、今後の整備、管理運営の中で検討していきます。</p>
7	<p>数回利用した事があります。整備をする事は良い事だと思います。景色がいい所なのでビュースポットが増える事は淡路島にとっても必要な事だと思います。</p> <p>イベント時には人が多く来られるので、スムーズに移動できるような整備を望みます。</p>	<p>大規模イベント時にもスムーズに移動できるように今後の整備、管理運営の中で検討していきます。</p>
8	<p>このような公園は全く知りませんでした。素敵な施設でドライブも兼ねてぜひ行ってみたいです。もっと宣伝してほしい。</p>	<p>周辺施設とも連携し、さらに情報発信の取り組みを進めていきます。</p>
9	<p>交流の翼港近辺の砂浜を生かしてほしい。</p>	<p>安全性を考慮して、海岸ゾーンの一部では海岸を利用する機会を提供できるように検討していきます。</p>
	<p>交流の翼港も含めた公園化を考えてほしい。</p>	<p>あわじ交流の翼港と一体的に楽しめるように管理者である兵庫県と連携していきます。</p>
	<p>展望のゾーンでは“見せる里山”づくりにチャレンジしてほしい。</p>	<p>「3. 今後の公園づくりの方針」にありますとおり、篝場山の自然を活かした公園整備を進めます。</p>
	<p>グランピングは淡路島公園との住み分けに留意してほしい。</p>	<p>本公園ならではの特色を活かした整備・管理運営に取り組んでいきます。</p>
	<p>淡路は海岸に自生する在来種が多いが生かさないか。</p>	<p>「3(1) 海岸ゾーン」にありますとおり、海岸植生も活かして景観づくりを進めます。</p>

No.	ご意見	意見への回答、対応方針
10	<p>写真のサークルに所属しています。 今回、春の撮影会で利用できる場所を探しておりました。 月のテラス、大地の虹は、ネーミングともにすばらしく花が咲きほこる様子がイメージ出来ますね。海とのロケーションも良く、五感で感じられるとの方針に期待がふくらみます。ぜひ行ってみたいと思いました。</p>	<p>ご期待に応えられるように公園整備・管理運営に取り組んでいきます。</p>
11	<p>高速道路に停留所を設け、高速バスからでも直接入出園できるようにして欲しい。</p>	<p>本公園へのアクセス性をより良くするために、関係機関との連携を進めます。</p>
	<p>海岸ゾーンについては、岩場のダイナミックな地形を活かし、岩場や海を実感できる園路を整備して欲しい。また、淡路島の新しい名所となるような植栽空間を創出して欲しい。  展望ゾーンについては、高速道路からも車で入園できるような出入り口を整備し、トレッキングだけでなく他の場所では体験できないようなトレイルランコース、マウンテンバイクコース、グランピング等の自然を残した「新しいアウトドア体験」ができる場として、整備して欲しい。</p>	<p>「3(1)海岸ゾーン」にありますとおり、海岸の地形と植生を活かした整備を進めます。  展望ゾーンのより高いアクセス性を確保するために周辺施設との連携を図っていきます。  「3(2)展望ゾーン」にありますとおり、多様なアウトドアのアクティビティの場として整備します。</p>
12	<p>イメージ図では水際に立ち入れるようには見えませんが、アウトドア志向の来客は海に近づきたい欲求を持っていると思います。一部でも水際へのアプローチが可能な整備をして、岩礁の生き物などをみられるようなスポットとしてはどうでしょうか。</p>	<p>安全性を考慮して、海岸ゾーンの一部では海岸を利用する機会を提供できるよう検討していきます。</p>
	<p>「海岸を彩る植物」は修景的な植栽のイメージかと思いますが、水際部では、一部に淡路島在来の海岸植生の保全・復元を行うエリアをおいてはどうでしょうか。</p>	<p>「3(1)海岸ゾーン」にありますとおり、海岸植生も活かして景観づくりを進めます。</p>
13	<p>海辺のレストランなどは、海の間際のロケーションを活かして良いものにするため、採算がとれるような施設になるように計画段階から民間事業者の知恵を借りるようには如何でしょうか？</p>	<p>民間活力の導入により、魅力的な施設によるサービス提供ができるよう計画段階から取り組みを進めます。</p>
14	<p>乳幼児、特に乳児連れでも行きやすい場所にしてほしいです。授乳室やおむつ替え交換スペース、乳幼児が優先して休憩できる屋内スペース、ベビーカーでも散歩できるルートなどがあると、小さな子供がいても家族で訪れたい場所になると思います。</p>	<p>乳幼児を連れの方も安心・安全に利用できるよう配慮して、公園整備・管理運営に取り組んでいきます。</p>